

ＳＳ（スピードスプレーヤ）による
農薬散布に注意してください（飛散、騒音）。

ＳＳの特徴

- ・機体に数多くの取り付けられたノズルから散布液を送風によって吹き付ける。
- ・作業能率がよく、短時間で大面積を防除できる。

問題点

- ・散布液が飛散しやすい。特に風のある場合は、散布液が遠くまで飛散する。
- ・大型機械のためエンジン音が大きく、送風機を作動させると、さらに騒音が大きくなる。

対応策①

- ・ＳＳの利点が生かせる果樹園の条件なら、風が弱い時間に通常に散布する。
- ・送風量を必要な範囲で、少なくする。
- ・周辺に住宅や、他の作物がある場合は、その側のノズルを止める。
- ・特に住宅が近い場合には、事前に散布時間を知らせ、対応してもらう。（車等の移動、洗濯物の片付けなど）。

対応策②

対応策①で対応できない場合は、

- ・散布液飛散防止策として、防風ネットや防風垣を設置する。
- ・ＳＳに装備のノズルを使用し、手散布に切り替える（送風機が作動しないので騒音は小さくなる）。
- ・飛散、騒音をさらに少なくするためには、ＳＳを使用せず、動力噴霧機や背負噴霧機による手散布に切り替える。